

平成25年12月期 決算ハイライト

売上高6,114百万円、営業利益は257百万円。

住宅の供給と販売が計画通りに進行し、前期比増収増益を達成！

■主要数値 (単位:百万円)

直近2年及び次期予想比較	平成23年12月期 実績 (前期比)		平成24年12月期 実績 (前期比)		平成25年12月期 実績 (前期比)		平成26年12月期 予想 (前期比)	
売上高	6,511	5.5%	5,936	△8.8%	6,114	3.0%	6,331	3.5%
売上総利益 (売上比)	1,518 23.3%	△2.6%	1,410 23.8%	△7.1%	1,477 24.2%	4.8%	1,687 26.7%	14.2%
販管費 (売上比)	1,092 16.8%	5.0%	1,186 20.0%	8.6%	1,220 20.0%	2.8%	1,461 23.1%	19.8%
営業利益 (売上比)	426 6.5%	△17.8%	223 3.8%	△47.6%	257 4.2%	15.1%	225 3.6%	△12.3%
経常利益 (売上比)	445 6.8%	△13.7%	257 4.3%	△42.1%	298 4.9%	15.8%	192 3.0%	△35.5%
当期純利益 (売上比)	269 4.1%	△10.4%	153 2.6%	△42.9%	276 4.5%	80.0%	116 1.8%	△57.8%

■当期の事業報告

供給と販売が計画通りに推移し 増収増益 新たに、介護事業へ参入！

平成25年12月期の業績につきましては、年初に計画した新築戸建の供給、販売が概ね計画通りに推移し、前期に比して、売上高、利益面共に増加いたしました。

このような中、堅調な福岡エリアの事業基盤強化を目的として子会社ホルツハウスを吸収合併した事に伴い、当社買収以前の繰越欠損金を引き継いだ事で、当期純利益が大幅に増加いたしました。

また、兼ねてより参入を計画していた介護事業領域へ、M&Aを活用し参入いたしました。介護サービスを伴った「住環境」の構築を推進してまいります。

■次期の見通し

消費税増税による駆け込み需要と反動減 中古住宅の流通拡大を見込む

平成26年12月期の見通しにつきましては、消費税増税による駆け込み需要とその反動減、円安に伴った輸入資材の高騰等、販売環境については不確定な要素が多く、また土地の仕入れ環境についても激化するものと考えております。

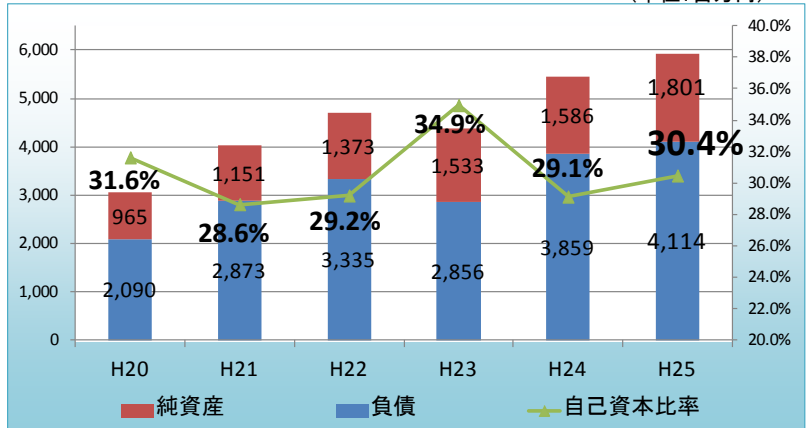
このような状況下で当社グループは、中期的成長に向けた事業展開を図り、不動産仲介事業における中古住宅の流通拡大と、今後増加が見込まれるリフォーム需要の獲得を強化してまいります。

また、介護事業につきましては、既存事業とのシナジー効果を発揮し、住宅の分譲、施工能力を活かして、高齢者向けの住宅を提供してまいります。

しかしながら、上記のとおり資材高騰、仕入れ環境の激化に伴ったコスト上昇要因と、不透明な販売環境を考慮し、売上高は微増ながら、利益面については、減少するものと予想しております。

■負債、純資産、自己資本比率の推移

(単位:百万円)



■会社概要

(平成25年12月末現在)

商号	株式会社ハウスフリーダム (HouseFreedom Co., Ltd.)
上場市場	福岡証券取引所Q-Board上場 (証券コード 8996)
上場年月日	平成18年2月10日
所在地	大阪府松原市阿保四丁目1番34号
設立	平成7年3月10日
代表者	代表取締役社長 小島 賢二
資本金	3億2,836万2,000円
株主数	758名
事業内容	不動産仲介事業 新築戸建分譲事業 建設請負事業 損害保険代理事業
従業員数	連結150名
グループ会社	株式会社ケアサービス友愛(介護事業)

※ 平成26年12月期通期業績予想につきましては、平成26年2月10日に発表いたしました「平成25年12月期決算短信」の数値に基づいております。また、本資料は、資料作成時点で入手可能な情報に基づく予測であり、実際の業績は 経営環境の変化等により異なる可能性があります。